

よーし、みんな揃ったぞ。



9日(金)生徒会主催の対面式が行われました。昨年度は4.5月学校が止まっていたこともあり、全校生徒が一斉に集まったのは10月の体育大会が最初で最後でした。今年度こうして4月のスタートに実施できたことを嬉しく思います。生徒会長から歓迎の言葉が述べられた後、校歌が披露されました。私も初めて聴きました。良い曲ですね。早く覚えて歌えるようにならなきゃ。最後に新入生代表

からお礼のことばが述べられました。

私からみなさんに伝えたいことを書きますね。3年生は最上級生であることを自覚し、学校の顔として1.2年生の見本になる行動してほしい。2年生はいろんな意味でパイプ役になってほしい。特に部活動においては1年生のサポートをしっかりお願いします。1年生は少しでも早く中学校での生活に慣れてほしい。そして中学校生活を楽しんでほしい。

君たちに大いに期待しています。精一杯学校生活を楽しんでください。



給食スタート。しっかり食べましょう。



初日の様子 とても手際が良いですね!

2.3年生は13日(火)、1年生は15日(木)から給食が始まりました。広陵町にある給食センター『スマイル』で毎日朝早くから調理していただいています。みなさんの成長に欠かせない栄養をたっぷり含んだメニューを毎日提供していただきます。感謝の気持ちを忘れずに、できるだけ残さず食べてほしいです。

「履き物を揃えると 心も揃う」

履き物を揃えると 心も揃う
心が揃うと 履き物が揃う
脱ぐときに揃えておくと
履くときに心が乱れない
誰かが 乱しておいたら
黙って揃えておいてあげよう
そうすればきっと
世の中の人の心も揃うでしょう



円福寺住職の藤本幸邦さんの教えです。さっそく自分の靴のかかとを揃えてみてください。一人でも多くの方が実行してくれることを願っています。

『北風と太陽』が教えてくれること

学校だよりを出すにあたって、タイトルをどうしようか考えました。『北』というワードは入れよう!これは当初から決めていました。実はこの日通勤の車中で久保田利伸さんの『北風と太陽』という曲を聴きました。昔から馴染みの曲ですが、タイトルの意味は知りませんでした。調べてみるとイソップ童話のひとつでした。詳しい内容は書きませんが、この童話から2つの教訓が学べるようです。

教訓1:「着実な方法を選択した方が成果が生まれやすい。」

教訓2:「その場に応じて柔軟な対応をする必要がある。」

なかなか良いじゃないですか。生きていく上でどちらもとても大切なことです。ということでこの通信のタイトルを『北風と太陽』にしました。